

平成28年第4回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

## 1 バス利用促進事業について

まず始めに、バス利用促進事業についてであります。北海道中央バス株式会社で運行している北広島団地線において、生活バス路線の維持・確保を図るため、北広島団地地区及び東部地区にお住まいの70歳以上の方を対象に、2,000円分のバス利用助成券を交付しており、10月31日現在、1,318名に交付したところであります。

バス利用者につきましては、前年同期と比べ、約10%増加したところであります。

今後につきましては、引き続きバスの利用促進に向けた取組を推進するとともに、持続的な公共交通のあり方や方向性を検討するため、「地域公共交通活性化協議会」を設置し、本市にとって望ましい公共交通網の構築に向けた計画を策定してまいりたいと考えております。

なお、本定例会において、協議会設置に係る条例の制定について提案させていただいたところであります。

## 2 子ども夢チャレンジ応援事業について

次に、子ども夢チャレンジ応援事業についてであります。次代を担う子どもたちが懐く夢の実現に向けたチャレンジを応援する取組として、応募をいただいた69件のうち3件のチャレンジについて支援を決定したところであります。

これまで、本人やサポートをいただく関係者の皆様と調整を進めてきたところであります。このたび、世界で活躍するバレエダンサーを目指す広葉中学校3年生の西村<sup>みゆ</sup>未夢さんが、10月2日から27日までの26日間、イタリアにあるバレエ学校へ短期留学のチャレンジを実現したところであります。

また、女子プロゴルファーになって、meijiカップでの優勝を目指す東部中学校1年生の羽田<sup>はたみずき</sup>瑞季さんは、平成29年1月5日から12日まで、沖縄県において、現地ゴルフアカデミーが主催する合宿へ参加、バリスタになって喫茶店を開くことを目指す西の里中学校2年生の<sup>やぶうちはやと</sup>藪内颯人さんは、平成29年1月に、札幌市などに店舗を持つ喫茶店経営者から、コーヒーの淹れ方や喫茶店経営などを学ぶ予定となっております。

なお、チャレンジの実施結果につきましては、市民の皆様などに広く知っていただくため、平成29年2月に芸術文化ホールにおいて、報告会を実施することとしております。

### 3 北広島団地イメージアップ事業について

次に、北広島団地イメージアップ事業についてであります。今年度から、北広島団地地区に若い世代を呼び込み、活性化を図るため、移住促進モニターツアーやイメージアップ動画の作成などに取り組んでいるところであります。

モニターツアーにつきましては、9月に日帰りツアーと宿泊ツアーを実施し、市外にお住まいの6組22名の子育て世代の方々に、トリムコースや保育園等の見学など、団地内の子育て環境の良さを体感していただいたところであります。

また、ツアー第2弾として11月から、ツアー参加希望者の要望に対応するオーダーメイドツアーを随時実施しているところであります。

今後につきましても、団地魅力発信動画コンテストの実施など、北広島団地のイメージアップに向けた取組を進めてまいりたいと考えております。

#### 4 きたひろしま市民会議の開催について

次に、きたひろしま市民会議の開催についてであります。無作為抽出による1,000名の市民のうち、会議への参加を希望していただいた方々の中から、地区や年代を考慮して選出した30名を対象に、12月3日、4日の2日間、芸術文化ホールにおいて開催することとしております。

会議では、まちづくりに関する基調講演のほか、公共交通や定住人口増加などをテーマとしたグループ討議を行うこととしており、幅広い市民の皆様から、日頃の生活で感じていること、まちづくりに関するご意見などをいただきたいと考えております。

## 5 住宅リフォーム支援事業について

次に、住宅リフォーム支援事業についてであります。4月1日から受付を行い、これまでに145件の助成を決定し、今年度の予算額に達したところであります。

リフォームの主な工事内容としましては、屋根や外装の塗装、内装、給排水設備等の改修などであり、総額として約2億1,170万円の工事が実施されたところであります。

今後につきましては、住み替え支援などの住宅関連施策と一体となった事業展開に向けて検討を行うこととしておりますが、平成29年度につきましては本事業を継続して実施してまいりたいと考えております。

なお、本定例会において、事業を継続するための条例の改正について提案させていただいたところであります。

## 6 働きたい女性のための支援事業について

次に、働きたい女性のための支援事業についてであります。安心して子育てができる環境の整備を目指し、働きたい女性を対象とした合同企業説明会や出産・育児等で仕事にブランクのある女性の職場復帰を支援する研修会を開催したところであります。

合同企業説明会につきましては、11月5日に、市内に事業所を有する18社による企業説明や就業セミナーを実施し、市内及び近郊に住む32名の女性の方々にご参加をいただいたところであります。

今後につきましても、働きたい女性への支援を通じて、就業機会の拡大に努めてまいりたいと考えております。

## 7 新庁舎建設事業について

次に、新庁舎建設事業についてであります。現在、平成29年春の供用開始に向けて、内・外装工事を予定どおり進めており、備品購入計画や移転計画の策定作業につきましても併せて行っているところであります。

また、新庁舎5階展望ロビーに設置を予定している軽食喫茶店等につきましては、出店者を企画提案型コンペ方式により公募した結果、6者からの応募があり、11月23日の提案公募審査委員会において審査を行ったところであります。

今後につきましては、出店者を決定した後、平成29年春の営業開始に向けて準備を進めてまいります。

なお、冬期に入り、工事期間中は市民の皆様には何かとご不便をお掛けいたしますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## 8 北海道日本ハムファイターズ・ボールパーク誘致について

次に、北海道日本ハムファイターズ・ボールパーク誘致についてであります。誘致の機運を高め、市民の熱意の一層の高揚を図るため、誘致期成会が中心となり、誘致活動を進めているところであります。

これまでに、9月19日に札幌ドームにおいて、ファイターズ応援ツアー、10月26日にエルフィンパークにおいて日本シリーズのパブリックビューイングを実施し、いずれも200名を超える市民の皆様にご参加をいただいたところであります。このほか、賛同者1万人を目標とした応援メッセージ募集をはじめとしたPR活動を実施しているところであります。

今後につきましても、市民や議会の皆様、各団体の皆様と一丸となった誘致活動をさらに進めてまいります。

## 9 平成28年7月から9月における寄附について

次に、平成28年7月から9月における寄附についてであります。現金による寄附につきましては個人・団体・企業などから10件、4,157,443円、物品の寄附につきましては教育関係の備品など3件となっているところであります。

ご寄附をいただきました皆様に心から感謝を申し上げるとともに、本市のまちづくりのため、大切に活用させていただきたいと考えております。

以上申し上げ、行政報告といたします。